

事業計画書

事業名	知っておくと安心！ 食品の安全な取り扱い手帳を市民に手渡し したい～講演会の実施会場等で～事業
団体名	食の安全安心を考える市民の会

取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)	<p>(取り組もうとする課題について、その現状や背景なども含めて明確に記載して下さい。)</p> <p>昨年助成事業で、作成できた「食品の安全な取り扱い手帳」を市民の皆さんに認知してもらい手渡したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健全な食生活を送るために、私たち消費者も食品について学ぶことがたくさんある。千葉大学園芸学部で学び、その大切さを理解した。 2. 生産者から販売者まで安全を保障しバトンタッチされてきた食品を、消費者も上手に受け取り取り、表示を守って扱わないと家庭で大きなリスクを抱えることになる。 3. 数字には表れることが少ないが家庭でも食中毒は起きている。 4. 私たちは、消費者の目線に立ったやさしく分かりやすい「食品の安全な取り扱い手帳適正消費者規範(GCP)」を作成した。 家庭で家族の健康を守る！若い子育て中の家庭、男性たちにも手にとって参考にしてもらいたいと考えている。 5. 市民手作りは、全国初となるはずである。
事業の目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前年度完成させた『取扱い手帖』を市民に手渡しすること。 2. 手帳を活用し、食品の安全な取り扱いについて啓蒙活動。 3. 消費者も自己責任があることを知る。 4. 組織の強化を図る。
事業内容	<p>(どのような課題の解決につながっていくのかが、わかるように事業内容を記載して下さい。)</p> <p>1 事業内容</p> <p>(1)前年度完成させた『取扱い手帖』を有効活用し手渡しする方法。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の実施 前年にも触れたが、雪印メグミルク(株)の社外取締役日和佐信子さんをお招きしたい(全国消費者団体連絡会事務局長に就任。消費者契約法、食品安全基本法の成立に関わる)。 ・他団体との協同事業の実施 子どもを対象とした食の安全・食育講座・・・父母の参加も期待。 ・調理教室を開催し、実習しながら啓蒙と手渡しをする(市民講師に依頼) ・消費者展、市民活動見本市に参加する。 ・千葉大学『食の安全・安心』講座に参加の市民に手渡す。 ・事業開催時アンケートを実施し反響を確かめ、内容の改良もある。

2 スケジュール

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4 月	総会・会場押さえ	年間計画作成、会場確保
5 月	チラシ作成・詳細決定	1000 部
6 月	講師との最終打ち合わせ	
7 月	講演会の実施	※講師の都合で時期変更もある
8 月	ふりかえり	
9 月		
10 月	消費者展参加	
11 月	他団体との協同事業	講座・料理教室など
27.3 月	見本市に参加	

既存の事業からステップアップする部分
※ステップアップ助成のみ

(今までに実施してきた事業に比べて、どのような点をステップアップしたいのかを記載してください。)

事業の目標

(事業に取り組む上で、どれだけのことを達成したいのか、その目標を記載して下さい。)

※事業の成果目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載して下さい。

1. 完成した冊子(取扱い手帳)の配布 200 部。
2. 講演会を持ちたい。30 名を見込む。
3. 市民活動見本市参加・消費生活展に参加する。
4. 他団体との協力関係で講座を持つ。(料理教室など)

今後の展望

(助成終了後の将来の展望を記載してください。)

1. 冊子を広めていった結果、認知度も上がり信用が高まることを目標にしたい。
2. 松戸市消費生活センター・健康福祉政策課・保健所も訪れてつながりの道を探る。
3. 民間事業者とのタイアップに努力する。
4. 増版を見込む。
5. 市民アンケートにより冊子内容の改良もありうる。

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

科目		金額	積算内訳
団体	食の安全安心を考える市民の会拠出金	¥ 20,300	事業費の一部を団体の会計より拠出
	自己資金合計額 (a①)	¥ 20,300	
	事業費収入額 (a②)	¥ 0	
	団体より拠出金(対象外経費分) (a③)		対象外経費を団体会計より拠出
	自己資金、事業費収入合計額 (A) = (a①+a②)+a③	¥ 20,300	
	市 市民活動助成金 (B)	¥ 100,000	
	合計額 (C) = (A+B)	¥ 120,300	

【支出】

科目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	報償費	¥ 50,000	講師謝礼
	印刷製本費	¥ 30,000	チラシ、資料、アンケートなど印刷 30円×1000枚
	消耗品費	¥ 10,000	チラシ、資料用紙、アンケート、封筒など 2円×1000枚 他
	使用料	¥ 2,000	会場使用料 市民会館調理室・女性センター
	賃借料	¥ 10,000	プロジェクター、スクリーン 1式
	通信運搬費	¥ 12,300	講師との通信・チラシ送付 延82円×150人
	保険料	¥ 6,000	行事保険 延100円×60人
	対象経費の合計 (D)	¥ 120,300	
その他経費	その他経費の合計 (E) = (a③)	¥ 0	
	合計額 (F) = (D+E)	¥ 120,300	

【チェック項目】

- 1 助成金 (B) が、対象となる経費 (D) 欄の90%以内であること。
- 2 自己資金 (a①) 欄が、「対象経費 (D) 欄の10%以上」であること。
- 3 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。
- 4 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。